

2023.1.1

No.89 

迎春

# すこやか

〈編集・発行〉公益社団法人 山口市シルバー人材センター

TEL 083-924-5396

<https://webc.sjc.ne.jp/yamaguti/>

山口市シルバー人材センター

検索



# 新年のご挨拶



理事長 山根 良夫



新年あけましておめでとございます。

会員の皆様にはご家族様ともども輝かしい新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

平素より山口市シルバー人材センターの事業及び活動に対しまして格別のご理解、ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年の六月の定時総会にて城市正幸理事長から新しく理事長を引き継ぐことになりました。

毎月の入会手続きや理事会、県シルバー人材センター連合会の諸会議、全国や中国地方の研修会、県内や山口市の安全パトロールなど7ヶ月を経過して、いろいろ分かることもあります。

令和四年の十月末日の会員数は、1,130人(男734人、

女396人)と、コロナ禍の中で微減状態です。全国的に会員が減少している中、よく持ちこたえているとも言えますが、山口市シルバー人材センターの最盛期には1,600人を超える会員を擁していたことを考えると、反転する機会をうかがうことが必要です。

このことにより、一部の業種においては、受注することができず依頼をお断りせざるを得ない状態は、一時も早く解消したいものです。

次に、安全就業についてのことでです。実は、昨年七月の県シルバー連合会の大会で、山口市シルバー人材センターは二年連続で安全就業の表彰をされました。そのような安全就業の努力はしているものの、草刈り作業

による飛び石被害等の報告が上がつてきます。会員さんの高齢化も進み、さらに安全就業に取り組まなければいけません。

さらに、令和五年十月から施行が予定されている「インボイス制度」の問題があります。取り組みが遅いように感じますが、今後詳細について、お知らせしていく予定にしております。

課題は沢山ありますが、シルバー人材センターが、山口市の高齢者の雇用と生きがいを実現する拠点として、さらに頼りがいのあるものになるように、会員の皆さんと力を合わせていきますように、祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 謹賀新年



- 理事長 山根 良夫
- 副理事長 國 安 克 行 (事務所移転)
- 理事 原 田 靖 (農業支援)
- 理事 吉 村 正 義 (安全就業)
- 理事 今 田 春 男 (適正就業)
- 理事 竹 谷 勉 (派遣事業)
- 理事 山 邊 常 喜 (普及啓発)
- 理事 増 田 宗 雄 (技能講習)
- 理事 藤 井 早 苗 (すこやか編集)
- 理事 福 島 吏 子 (会員活動)
- 理事 清 水 富 子 (デジタル活用事業)
- 理事 河 津 和 代 (生活支援)
- 常務理事 村 田 徹
- 監 事 渡 邊 恵 子
- 監 事 内 田 信 行

# 新年の御挨拶



山口市長

伊藤 和貴



新年あけましておめでとうございませう。

輝かしい新年を迎え、会員の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

また、平素から、多様な就業の場の確保や、幅広い分野での事業展開を通じて、地域の発展に多大なる御貢献を賜っておりますことに對しまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、本年は第二次山口市総合計画の後期基本計画がスタートする重要な年でございます。

こうした節目を迎える中で、本年を「元気山口 新たな歩み」の年と位置付け、本市の都市政策の柱である「個性と安心の21地域づくり」と「広域県央中核都市づくり」を中心とした施策をはじめ、デジタル化や地域脱

炭素などの新しい時代の流れを

しっかりと捉えた事業展開を図ることにより、誰もが活躍し、まちも人も「ずっと元気な山口」の実現を目指してまいりたいと考えております。

皆様方におかれましては、長年にわたり培われました多彩な技能、豊富な知識や経験を活かされ、生涯現役で元気に活動を続けていただくことが、本市の目指すまちづくりの実現にもつながりますことから、引き続き御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

終わりに、山口市シルバー人材センターの御発展と会員の皆様ますますの御健勝、更なる御活躍を心より祈念いたします。新年の御挨拶いたします。

# 年男・年女の登場です



小郡地区 國安 克之

私は、幸い健康に対する心配はありませんが、一般的にみれば、いつ何が起きても不思議ではない年齢です。

職場を定年退職して老後は静かに過ごしたいと思っております。したところ、旧小郡町から、シルバー人材センターを設立するので手伝ってほしいと要請されたのがシルバー人材センターとのかかわりの始まりでした。

小郡町シルバー人材センター設立準備委員会が設置され、準備を経て、平成15年に旧小郡町シルバー人材センターが設立されました。山口市との合併により、平成18年には旧町のシルバー人材センターが、山口市シルバー人材センターに統合され、会員として20余年お世話になっ

ております。

今年は私も7回目の年男となり、生涯現役として、引き続きシルバー人材センターの発展に努めていきたいと思っております。

大殿地区 長野 千歳

今年はずさぎ年、私の年！

平成20年にシルバー人材センターに入会して、家事援助グループで依頼のあった家庭に伺って掃除をしたり、病院に行かれる高齢者の通院介助はとても喜ばれました。

事務班での封入作業、また休憩室での一〇〇円コーヒー等は仕事の後のホッと一息ついで、皆さんとの交流の場として、また語らいの場として私の楽しいひと時でした。

しあわせプラザの館内清掃は職員の方とのふれあいもあってとっても楽しかったです。体調に気を付けながらももう少し頑張りたいです。



## 長州路散策(四)・完

## ― 功山寺・関門海峡の風景 ―

一 長州路は萩から西へ行くと下関に通ずる。そして最初の地が吉田である。そこは山陽道の要衝であり、維新を夢見た若者たちが時代の夜明けに向かって駆けつけた地である。

また奇兵隊の陣屋（本陣）が慶応三年（一八六七）八月から明治二年（一八六九）十一月の解散まで置かれた所であります。その関係で、高杉晋作は遺言によって奇兵隊の陣屋があったこの吉田の清水山に葬られました。その晋作の菩提を弔うために愛人おうの（梅処尼）は庵を結び、生涯晋作の墓を守って暮らしました。ここには晋作の像が建立されており、また下関市立東行記念館が建ち、晋作の遺品、遺墨、吉田松陰の獄中書簡、奇兵隊旗など多数の史料が収蔵・展示されています。また境内は草木が多く四季折々に梅、椿、桜、ハスなどの花が咲いており

二 東行庵から西へ行くと功山寺があります。

功山寺は嘉暦二年（一一三二七）創建の由緒ある寺で、高杉晋作が「維新回転の拳兵」をしたところでもあります。元治元年（一八六四）当時長州藩は存亡の危機にありました。その年の七月に禁門の変（蛤御門の変）で敗れ、また八月の攘夷戦（馬関戦争）でも敗れます。そのような幕府による長州討伐計画が進みます。当時藩内は藩の主導権を握っている保守派（俗論派・幕府恭順派）と革新派（正義派・武備恭順派）に分かれ内戦状態（内訌戦）にありました。そして幕府の討伐計画にどのように対応するかについてその考えは違っており、保守派は三家老を切腹させ、また藩主の蟄居謹慎によって幕府に従う姿勢を示しました。

そのような中であつてわずかな十人の同志と共に敢然と立ち上がったのが高杉晋作でした。彼は萩藩新地会所を襲撃し、

武備恭順派の中心になつて戦つていきます。そして、彼は諸隊を率いて主戦場となつた美祢の太田・絵堂の戦いで勝利します。その後武備恭順派が藩の実権を握り、第二次幕長戦争（四境戦争）で勝利し、長州藩の存在は重厚なものとなり、他方幕府の権威は失墜します。その後薩長同盟ができ、長州藩は維新の大業の先頭に立ちます。

功山寺の境内に高杉晋作の騎馬像が建立されています。その台座には「動けば雷電の如く、発すれば風雨の如し」と刻してあります。彼がいなければ明治維新は三十年遅れたであろうと言われておりますようにこれは彼の優れた行動力を表現したとも言えます。



山口県観光連盟  
公式観光サイトより

また功山寺境内にも多くの草木が茂り、特に秋には紅葉が見事な彩を見せます。

隣には毛利博物館が建ち、毛利氏一族に由来する品々が収蔵・展示されています。

三 功山寺を西へ行くと関門海峡です。壇ノ浦は源氏と平家が最後に対決した所であり、敗れた平家の二位の尼が安徳天皇を抱いて入水し平家一門は滅亡します。そのことは古代から中世へ、貴族から武士へと時代が動いた瞬間でもありました。その後、武士の時代は七〇年間続きますが、それも明治維新によって終わります。

ところで、明治維新の引き金となつたのはこの海峡で始まつた攘夷戦（馬関戦争）であります。そのことを思い出すと、関門海峡は常に歴史の大転換となつた時を見守ってきたと言えます。関門海峡の潮は今日も変わりなく静かに流れ、我が国に行く末を見守っているように思われます。

元山口大学教授

安里 全勝

参考資料

下関観光ガイドブック

発行・下関市観光政策課

秋穂祭り



小郡ふしの祭り



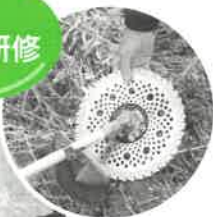
9/15  
会議室にて  
施設清掃就業体験



小郡南小学校の  
生徒さんたちと  
清掃活動



12/12  
草刈班研修



お任せ  
ください!



12/5  
剪定班安全  
パトロール



花もめん  
菜香亭にて  
展示販売



新規会員獲得を目指しひとりが一人を勧誘



# 確定申告

シルバー人材センターで得た配分金は、所得税法上「雑所得」になります。雑所得は所得税、市県民税の申告が必要となる場合があります。

- ・配分金収入に係る雑所得の金額は一年間の収入から、必要経費を差し引いた金額になります。従って配分金収入が55万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の金額を差し引くことができます。

- ・必要経費が55万円未満の場合「租税特別措置法第27条」の適応により55万円を上限として控除できます。ただし収入金額を限度とします。
- ・派遣就業で働く方は派遣元から源泉徴収票が送付されます。派遣就業の収入は給与所得となります。
- ・給与所得がある場合は55万円から収入の金額を差し引いた残額が、必要経費の上限額となります。注意してください。

配分金・給与・公的年金以外の収入がある方は、その他の控除等について、もよりの税務署にお尋ねください。

- ・所得税の確定申告は2月15日(水)から3月15日(水)までの間に手続しましょう。

会場混雑緩和のためインターネット(E-Tax)もご利用ください。

## 設立25周年記念

## シルバーフェスティバルに参加しました

10月21日山口市小郡のKDDI維新ホールにおいて辛坊治郎氏の特講演や会員による発表会、作品展示・即売が行われました。



## 表紙の写真について

美祢市の秋吉台自然動物園サファリランドでは今年の干支であるウサギを撮影できるイベントを実施中で写真を撮りやすいよう柵のない台を設置してウサギを展示しておられました。

撮影：岡本公一会員



会員数  
(2022.12月末 現在)

男性	737人
女性	400人
合計	1,137人



山口市シルバー人材センター徳地出張所が移転しました。  
山口市徳地堀1561-1 ☎ 0835-53-1020

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナ禍のもと活動が規制されるなか少しずつ解除されていますが変異株によるリバウンドも懸念されており、まだ安心出来る状況ではありません。これまで通りの万全なコロナ対策を続けていくことが肝要であると思います。

今年も干支の卯年となりました。卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」またその跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものと言われて来ました。私共編集委員5名も大きな課題の会員拡大に向けて普及啓発・会員活動の情報を発信していきたいと思えます。